

③ 電気通信工事業

◆ 作成ガイドライン

- (1) 電気通信工事業においては、大きく電気設備工事を主体とする事業所と電気通信設備工事を主体とする事業所の2種類の事業所があるため、現場主導型コースと研修主導型コースの2種類のモデルカリキュラムを作成していること。
- (2) 現場主導型コースは、電気設備工事主体の事業所向けに以下の内容を加味してカリキュラムを作成していること。
 - ① O f f – J Tの教科に、現場におけるO J Tの受講に必要となる資格取得（「高所作業者の運転の業務に係る特別教育」、「酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）」）の教科目を設定していること
 - ② O J T実施前に各施工における作業を意識して設定していること。
- (3) 研修主導型コースは、電気通信工事主体の事業所向けに以下の内容を加味してモデルカリキュラムを作成していること。
 - ① 電気通信設備の施工は、有資格者のみが従事できることから、資格取得を目的とした科目を設定し、O f f – J Tの割合を総訓練時間の8割としていること
 - ② O f f – J Tの教科に、現場主導型コースと同様、現場におけるO J Tの受講に必要となる資格取得（特別教育）の教科目を設定していること。

電気通信工事实践科（研修主導型コース）訓練カリキュラム総括表

平成21年2月作成

訓練科名 (コース名)	電気通信工事实践科 (研修主導型コース)	就職 の 職務	電気通信設備施工
訓練期間	6ヶ月		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身に付け、電気通信工事における各種施工作业に必要な知識や技能を習得する。		
仕上がり像	電気通信設備の基本的な施工作业ができる。		

実施月	OJT・Off-JT区分	時間	備考
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
時間算定の基礎：1日 時間 日			
総訓練時間：425時間（OJT：85時間 Off-JT：340時間）			

電気通信工事実践科（研修主導型コース）訓練カリキュラム

平成21年2月作成

訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科（研修主導型コース）			Off-JTの実施主体	備考	
有期実習型訓練の内容 座学等（Off-JT）	実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	他実習に包含	/		
		通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	21			
		光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	21			
		ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	21			
		SE作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、SE作業準備、SE作業管理	22			
	OJT計				85時間		
	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	（外部研修機関）		
		安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3			
		電気通信工事作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、基本的な用語および材料や器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等	3			
		能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
学科計				22時間			
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理、救急法	6	（外部研修機関）			
	通信用メタルケーブル施工実習	通信メタルケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等	54				
	光ケーブル施工実習	光ケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等	60				
	ネットワーク施工実習	ネットワーク施工、施工に必要な資格取得講習等	60				
	SE作業管理実習	SE作業、SE作業に必要な資格取得講習等	60				
	その他電気通信工事業に必要な資格取得実習	その他電気通信工事に必要な資格取得講習等	60				
	電気通信工事に係る特別教育	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）	18				
実技計				318時間			
Off-JT（教育訓練機関）小計				340時間			
有期実習型訓練合計				425時間			
主な設備機器等		融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）					

電気通信工事実践科（研修主導型コース）訓練計画予定表

平成21年2月作成

訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科（研修主導型コース）					
	職務名又は教科名	H○					
		年	○月	○月	○月	○月	○月
実習等 (OJT)	安全衛生作業						
	通信用メタルケーブル施工作业						
	光ケーブル施工作业						
	ネットワーク施工作业						
	SE作業管理実習						
座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習					
		安全衛生					
		電気通信工事作業の基本知識					
		能力評価					
実技	安全衛生作業						
	通信用メタルケーブル施工実習						
	光ケーブル施工実習						
	ネットワーク施工実習						
	SE作業管理実習						
	その他電気通信工事業に必要な資格取得実習						
	電気通信工事に係る特別教育						
	職業能力の評価						
	教育訓練の時間数						

電気通信工事実践科（現場主導型コース）訓練カリキュラム総括表

平成21年2月作成

訓練科名 (コース名)	電気通信工事実践科 (現場主導型コース)	就職 の 職務	電気通信設備施工
訓練期間	6ヶ月		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身に付け、電気通信工事における各種施工作業に必要な知識や技能を習得する。		
仕上がり像	電気通信設備の基本的な施工作業ができる。		

実施月	OJT・Off-JT区分	時間	備考
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
月	OJT		
	Off-JT		
	月計	日	
時間算定の基礎：1日 時間 日			
総訓練時間：425時間（OJT：340時間 Off-JT：85時間）			

電気通信工事実践科（現場主導型コース）訓練カリキュラム

平成21年2月作成

訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科（現場主導型コース）		Off-JTの実施主体	備考		
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間					
実習等 (OJT)	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	他実習に包含	/			
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	90				
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	90				
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	80				
	SE作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、SE作業準備、SE作業管理	80				
	OJT計					340時間	
有期実習型訓練の内容	座学等 (OffJT)	学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	/	
			安全衛生	5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理	3		
			電気通信工工作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、基本的な用語および材料や器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等、工法、材料の分別保管、器具・工具・計測器の整理整頓	6		
			電気通信の専門知識	通信用メタルケーブル（ケーブルの種類、施工方法、測定の流れ）、光ケーブル（ケーブルの種類、接続および施工方法、測定の流れ）、ネットワーク配線（無線LANの種類、配線作業、測定の流れ）	12		
			能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10		
学科計			37時間				
有期実習型訓練の内容	座学等 (OffJT)	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6	/	
			電気通信工事基本実習	材料・器具・工具・測定器の識別と準備方法、通信用メタルケーブル（接続方法、配線方法、成端方法、測定試験の方法）、光ケーブル（光ファイバの取扱い、接続方法、配線方法、測定試験の方法）、ネットワーク配線（無線LAN配線作業、測定試験の方法）	24		
			電気通信工事必須実習	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）	18		
実技計			48時間				
Off-JT（教育訓練機関）小計				85時間			
有期実習型訓練合計				425時間			
主な設備機器等	融着接続器、光パルス試験器、各種測定器類、各種専用工具類、各種専用治具、パソコン（各種ソフトウェア含）						

電気通信工事実践科（現場主導型コース）訓練計画予定表

平成21年2月作成

訓練科名（コース名）		電気通信工事実践科（現場主導型コース）					
職務名又は教科名		H○ 年	○月	○月	○月	○月	○月
実習等 (OJT)	安全衛生作業						
	通信用メタルケーブル施工作业						
	光ケーブル施工作业						
	ネットワーク施工作业						
	SE作業管理実習						
座学等 (Off-JT)	学科	職業能力基礎講習					
		安全衛生					
		電気通信工事作業の基本知識					
		電気通信の専門知識					
		能力評価					
実技	安全衛生作業						
	電気通信工事基本実習						
	電気通信工事必須実習						
	職業能力の評価						
	教育訓練の時間数						

モデルカリキュラム活用事例

●現場主導型モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

訓練科名（コース名）	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	30	現場	変更 内容変更 削除 変更 時間変更 削除
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	90		
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	90		
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	80		
	S/E作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S/E作業準備、S/E作業管理	80		
OJT計			360時間		
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職業倫理（仕事倫理）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	学校	変更 内容変更
	安全衛生	OS（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安定行動の回避）、安全設備や器具の性能及び取扱い、健康管理、救急処置	3		
	電気通信工事作業の基本知識	基本的な法律令・規程等、基本的な用語および材料や器具・工具、測定器の名称と用途、作業の順序、作業の注意事項、材料の品質基準、作業の決め、作業の注意事項、材料の品質基準	4		
	電気通信の専門知識	通信用メタルケーブル（ケーブル）の種類、施工方法、測定の流れ、光ケーブル（ケーブル）の種類、接続および施工方法、測定の流れ、ネットワーク配線（無線LAN）の種類、配線作業、測定の流れ	12		
能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
OJT-JT（教育訓練機関）小計			32時間		
実習計			40時間		
有期実習型訓練合計			425時間		
主な設備機器等		職業訓練機、光パルス試験器、各種測定器、各種専用工具類、各種専用器具、パソコン（各種ソフトウェア等）			

【活用事例1】経験の無い方に電気通信工事の基本的な知識や技能および運動習慣を身につけさせる訓練の場合

訓練科名（コース名）	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	30	現場	変更 内容変更 削除 変更 時間変更 削除
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工、光ケーブル施工	210		
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	90		
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	80		
	S/E作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S/E作業準備、S/E作業管理	80		
OJT計			400時間		
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職業倫理（仕事倫理）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	学校	変更 内容変更
	安全衛生	OS（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安定行動の回避）、安全設備や器具の性能及び取扱い、健康管理、救急処置	3		
	電気通信工事作業の基本知識	基本的な法律令・規程等、基本的な用語および材料や器具・工具、測定器の名称と用途、作業の順序、作業の注意事項、材料の品質基準、作業の決め、作業の注意事項、材料の品質基準	4		
	電気通信の専門知識	通信用メタルケーブル（ケーブル）の種類、施工方法、測定の流れ、光ケーブル（ケーブル）の種類、接続および施工方法、測定の流れ、ネットワーク配線（無線LAN）の種類、配線作業、測定の流れ	12		
能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10			
OJT-JT（教育訓練機関）小計			100時間		
実習計			60時間		
有期実習型訓練合計			500時間		
主な設備機器等		職業訓練機、光パルス試験器、各種測定器、各種専用工具類、各種専用器具、パソコン（各種ソフトウェア等）			

※500時間（OJT:400時間、Off-JT:100時間） 8時間/日 → 約63日

●研修主導型モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

訓練科名（コース名）	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	30	現場	
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	21		
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	21		
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	21		
	S/E作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S/E作業準備、S/E作業管理	22		
OJT計			85時間		
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習（キースキル講習）	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職業倫理（仕事倫理）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	学校	(外部研修機関)
	安全衛生	OS（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安定行動の回避）、安全設備や器具の性能及び取扱い、健康管理、救急処置	3		
	電気通信工事作業の基本知識	基本的な法律令・規程等、基本的な用語および材料や器具・工具、測定器の名称と用途、作業の順序、作業の注意事項、材料の品質基準、作業の決め、作業の注意事項、材料の品質基準	4		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10		
OJT-JT（教育訓練機関）小計			22時間		
実習計			318時間		
有期実習型訓練合計			425時間		
主な設備機器等		職業訓練機、光パルス試験器、各種測定器、各種専用工具類、各種専用器具、パソコン（各種ソフトウェア等）			

※425時間（OJT:85時間、Off-JT:340時間） 8時間/日 → 約54日

【Off-JT実施パターンの例】

9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	18:00
例1) 実習:2時間		実習:2時間		実習:2時間	
9:00	12:00	13:00	16:00	18:00	
例2) 実習:3時間		実習:3時間		実習:3時間	

【活用事例2】ある程度の知識や経験を有する方に運動習慣や技能を確認させ、より早く現場復帰させるための訓練の場合

訓練科名（コース名）	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等（OJT）	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	30	現場	
	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工	50		
	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工	40		
	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工	40		
	S/E作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S/E作業準備、S/E作業管理	42		
OJT計			172時間		
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職業倫理（仕事倫理）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針	6	学校	
	安全衛生	OS（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安定行動の回避）、安全設備や器具の性能及び取扱い、健康管理、救急処置	3		
	電気通信工事作業の基本知識	基本的な法律令・規程等、基本的な用語および材料や器具・工具、測定器の名称と用途、作業の順序、作業の注意事項、材料の品質基準、作業の決め、作業の注意事項、材料の品質基準	4		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）	10		
OJT-JT（教育訓練機関）小計			19時間		
実習計			24時間		
有期実習型訓練合計			215時間		
主な設備機器等		職業訓練機、光パルス試験器、各種測定器、各種専用工具類、各種専用器具、パソコン（各種ソフトウェア等）			

※215時間（OJT:172時間、Off-JT:43時間） 8時間/日 → 約27日

補足

- ※有期実習型訓練の訓練基準
- ・6カ月訓練の総時間数425時間以上（3ヶ月訓練では215時間以上）
- ・OJT訓練時間は、総訓練時間の8割～2割の範囲

電気通信工事業の教科名等の例

訓練形態		教科名の例	教科の内容例
OJT	実技	S E 作業管理実習	施工態度・施工マナーの実践、基本的なS E 作業の実施、品質・工程維持の状況理解、品質作業の遵守、工程作業の見極めの方法理解、安全作業の遵守、使用機器類の整理・整頓
OJT	実技	S E 作業管理実習	品質・工程維持、施工態度、S E 作業準備、S E 作業管理
OJT	実技	S E 作業準備実習	施工態度・施工マナーの実践、作業内容の確認と役割の確認、道具・作業向け機器類の数流確認と準備、注意事項の確認
OJT	実技	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策
OJT	実技	作業準備に向けた知識	作業の準備、器具・工具・材料等の数量確認
OJT	実技	通信用メタルケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、通信用メタルケーブル施工
OJT	実技	通信用メタルケーブル施工実習	施工態度・施工マナーの実践、品質・工程維持の状況理解、指示内容の理解と施工補助（通信用メタルケーブルの配線施工、通信用メタルケーブル施工時の測定試験）
OJT	実技	ネットワーク施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、ネットワーク施工
OJT	実技	ネットワーク施工実習	施工態度・施工マナーの実践、品質・工程維持の状況理解、指示内容の理解と施工補助（ネットワークの配線施工、ネットワーク施工時の測定試験）
OJT	実技	光ケーブル施工作業	作業準備、品質・工程維持、施工態度、光ケーブル施工
OJT	実技	光ケーブル施工実習	施工態度・施工マナーの実践、品質・工程維持の状況理解、指示内容の理解と施工補助（光ケーブルの配線施工、光ケーブル施工時の測定試験）
OJT	実技	品質や工程維持のための知識	基本作業の実施、材料・器具・工具の点検、材料等の区分（分別）と保管、安全作業の遵守、作業内容と役割の理解
Off-JT	学科	S E 作業概論	作業の用語と道具の名称と用途、作業における役割、ソフトウェアに関する専門知識、ハードウェアに関する専門知識
Off-JT	学科	S E 作業準備に向けた知識	ソフトウェアに関する知識（ネットワーク・データベースに関わる知識、OSに関わる知識、プログラミング言語に関する知識、ネットワーク環境に関する知識、個人情報保護、セキュリティに関する知識） ハードウェアに関する知識（情報通信ネットワーク原理に関わる知識、インターネット通信方式の原理用途に関わる知識、情報配線方式の種類に関する知識、LANに関わる知識、配線関連規格に関わる知識、情報配線システムの構成機器に関する知識、配線設計に関する知識、配線設計の要件に関する知識、メタルケーブルに関する知識）
Off-JT	学科	安全衛生	5 S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、安全作業（不安全行動の回避）、安全装置や保護具の性能及び取扱い、健康管理、救急処理
Off-JT	学科	作業準備に向けた知識	作業段取り（電気通信作業手順書、収集すべき情報、工程表・作業手順書の読解、現場作業に必要な準備内容の理解、地域協定等の周知内容の理解）、作業関連の知識（作業の不具合に関する事例、新工法、作業改善事例）
Off-JT	学科	作業準備に向けた知識	施工の用語や器具・工具・材料の名称と用途、作業と作業段取りの理解（電気通信作業手順書の要点、工程表・作業手順書の読解要点）
Off-JT	学科	職業能力基礎講習（キースキル講習）	コミュニケーション、報告・連絡・相談の重要性、ビジネスマナー、職場理解（仕事理解）、問題解決のための姿勢、自己啓発、企業理念・経営方針
Off-JT	学科	電気通信工事概論（専門知識）	ソフトウェアに関する知識（ネットワーク・データベースに関わる知識、OSに関わる知識、プログラミング言語に関する知識、ネットワーク環境に関する知識、個人情報保護、セキュリティに関する知識） ハードウェアに関する知識（情報通信ネットワーク原理に関わる知識、インターネット通信方式の原理用途に関わる知識、情報配線方式の種類に関する知識、LANに関わる知識、配線関連規格に関わる知識、情報配線システムの構成機器に関する知識、配線設計に関する知識、配線設計の要件に関する知識、メタルケーブルに関する知識）
Off-JT	学科	電気通信工事業の概要	企業理念・経営方針・社是・社訓等の理解、諸法令・規則の概要、作業現場のルールとマナー、業務担当マニュアルの理解、守秘義務の基本知識、行動規範の基本、環境保全への取り組み理念
Off-JT	学科	電気通信工事業のコンプライアンス概要	組織のコンプライアンス（企業理念、経営方針、社是、社訓、行動指針、倫理憲法、倫理要綱、倫理規定、就業規則、関連諸規定、業務担当マニュアル、マナー）、コンプライアンスマネジメントの知識（リスクアセスメント、組織体制、違反に対する連絡体制、コンプライアンス教育）、関連法規（企業に関わる法規、社会性に関わる法規、営業関連の法規、構築物に関する法規、現場経営に関する法規）

電気通信工事業の教科名等の例

訓練形態		教科名の例	教科の内容例
Off-JT	学科	電気通信工事作業の基本知識	基本的な諸法令・規則等、基本的な用語および材料や器具・工具・測定器の名称と用途、作業の流れ、作業の注意事項、材料の品質基準等、工法、材料の分別保管、器具・工具・計測器の整理整頓
Off-JT	学科	電気通信工事に関連する専門知識	ソフトウェアに関する知識（ネットワーク・データベースに関わる知識、OSに関わる知識、プログラミング言語に関する知識、ネットワーク環境に関する知識、個人情報保護、セキュリティに関する知識） ハードウェアに関する知識（情報通信ネットワーク原理に関わる知識、インターネット通信方式の原理用途に関わる知識、情報配線方式の種類に関する知識、LANに関わる知識、配線関連規格に関わる知識、情報配線システムの構成機器に関する知識、配線設計に関する知識、配線設計の要件に関する知識、メタルケーブルに関する知識）
Off-JT	学科	電気通信の専門知識	通信用メタルケーブル（ケーブルの種類、施工方法、測定の流れ）、光ケーブル（ケーブルの種類、接続および施工方法、測定の流れ）、ネットワーク配線（無線LANの種類、配線作業、測定の流れ）
Off-JT	学科	能力評価	オリエンテーション、能力評価（オリエンテーション、評価担当者、受講者）
Off-JT	学科	品質や工程維持のための知識	元請、下請けの役割分担、品質基準の要点理解、器具・工具・材料の適切な保管方法の理解、作業環境の整理整頓・片付け
Off-JT	実技	OJT補完実習 （〇〇研修センター）	SE作業、SE作業に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	OJT補完実習 （〇〇研修センター）	その他電気通信工事に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	OJT補完実習 （〇〇研修センター）	通信メタルケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	OJT補完実習 （〇〇研修センター）	ネットワーク施工、施工に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	OJT補完実習 （〇〇研修センター）	光ケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	SE作業	SE作業準備、SE作業管理
Off-JT	実技	SE作業確認演習	作業内容の確認、安全活動方法の確認、道具・作業向け機器類の準備、作業の流れと役割確認および疑問点の解消
Off-JT	実技	SE作業準備確認演習	作業内容の確認、安全活動方法の確認、道具・作業向け機器類の準備、作業の流れと役割確認および疑問点の解消、周辺環境の確認、注意事項の確認
Off-JT	実技	SE作業管理実習	SE作業、SE作業に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理、救急法
Off-JT	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法
Off-JT	実技	作業準備確認演習	作業段取り演習（電気通信作業手順の理解、収集すべき情報の準備、現場作業に必要な準備、地域協定等の周知内容の理解）
Off-JT	実技	作業準備に向けた知識	作業と作業段取りの理解、器具・工具の使い方、施工方法の確認
Off-JT	実技	その他電気通信工事業に必要な資格取得実習	その他電気通信工事に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	電気通信工事関連基礎実習	ソフトウェアに関する基礎実習（ネットワーク・データベースに、OS、プログラミング言語、ネットワーク環境等に関わる演習及び実習） ハードウェアに関する知識（情報通信ネットワークの原理、インターネット通信方式の原理や用途、情報配線方式の種類、LAN、配線設計の要領の理解、メタルケーブル等材料の理解等）に関わる演習及び実習
Off-JT	実技	電気通信工事基礎実習	各種ケーブルの種類と接続方法及び測定器・試験器の取扱い、通信用メタルケーブル施工、光ケーブル施工、ネットワーク施工、保守・運用
Off-JT	実技	電気通信工事基本実習	材料・器具・工具・測定器の識別と準備方法、通信用メタルケーブル（接続方法、配線方法、成端方法、測定試験の方法）、光ケーブル（光ファイバの取扱い、接続方法、配線方法、測定試験の方法）、ネットワーク配線（無線LAN配線作業、測定試験の方法）
Off-JT	実技	電気通信工事に係る特別教育	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）
Off-JT	実技	電気通信工事に関連基礎実習	ソフトウェアに関する基礎実習（ネットワーク・データベース、OS、プログラミング言語、ネットワーク環境等）に関わる演習及び実習 ハードウェアに関する知識（情報通信ネットワークの原理、インターネット通信方式の原理や用途、情報配線方式の種類、LAN、配線設計の要領の理解、メタルケーブル等材料の理解等）に関わる演習及び実習

電気通信工事業の教科名等の例

訓練形態		教科名の例	教科の内容例
Off-JT	実技	電気通信工事必須実習	高所作業車の運転の業務に係る特別教育、酸素欠乏危険作業特別教育（第1種・第2種）
Off-JT	実技	品質・工程維持演習	作業段取りの確認（電気通信作業手順書、工程表・作業手順書の読解）、作業関連の知識（作業の不具合に関する事例、新工法、作業改善事例）
Off-JT	実技	光ケーブル施工実習	光ケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等
Off-JT	実技	通信用メタルケーブル施工実習	通信メタルケーブル施工、施工に必要な資格取得講習等